

(別紙4(2))

事業所名 ふれあいの家 百道

作成日: 平成 29 年 6 月 15 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	開設から13年を迎えて、少しずつ地域との関係や関りを増やしてきておりますが、今後はより地域の方々へ開放した施設作りを目指していく。	会議の議題や内容を検討し、会議が充実する為に、地域で活動している有識者等に参加を促して、開けたホーム作りを目指します。また、地域の方や研修会でも1階の研修室の開放や自由に使用して頂けるように環境整備を行っていく。	12ヶ月
2	21	日常的な外出支援	ここに住まれている入居者様は年数が経っている方も多く、それに伴い身体的にも重度化される中でも外出支援をしっかりと目指していく。	「その人らしさ」をしっかりと考慮して、また、職員の配置を調整しながら個別外出や外食等を行う。また、入居者様が日頃から笑顔で楽しく過ごして頂けるように近隣への散歩等も取り組んで行けるようにしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。